

「青森EARTH」は青森の大地に根ざした新たな
アートを発掘・発信するプロジェクトシリーズ。平
成28年度は夏の企画展「青森EARTH2016根と
路」と並行し、美術館のアウトリーチ(地域連携)事業
として、美術館と縄文遺跡を擁する三内地域を
拠点に、これまで夏の展覧会と秋―冬に地域に
についての勉強会やワークショップを行いました。

夏の展覧会

廣瀬氏による三内地域のスケッチを通じた環境
調査の結果と、ヒスロムのこれまでの作品を展
示。会期中関連企画として、廣瀬氏は地元の識
者の方をお招きし、地域の地形・気候・動植物・
人間活動について知る連続勉強会「青い森の
風景を読む会」を、ヒスロムは自作について語る
トークイベントを実施。

会期 | 2016年7月23日(土)―9月25日(日)

会場 | 展示室H



会場風景の様子

秋冬のレクチャー・ワークショップ

参加アーティストそれぞれによるコーディネー
トの下、レクチャー・ワークショップやバスツアーを
実施。

廣瀬俊介企画《青森の風景をつくる会》

秋から冬にかけて、廣瀬氏と地域住民の方々が
共同による三内地域の風景についての見方を
養い、これからのための環境プランを考える5回
のレクチャー・ワークショップを実施。



「第2回 昔語りの会」の様子

ヒスロム企画 バスツアー

《青森のレース鳩小屋をめぐる。》

日時 | 12月17日(土) 9:00-12:00



バスツアーでの様子

これまでの詳細は下記URLもご参照下さい。

<http://www.aomori-museum.jp/ja/schedule/info/project/848>



昔この辺りは共同で使える山でね。

『タテヤマ』とか、『^{だて}アイス館』

とも言ったかなあ

(廣瀬氏による三内地域の住民の方から聞き取り)

切られた木、これから切られる木、

腐っていく木を見ていると、

木は山の骨だと思えてくる。

(ヒスロム)

青森EARTHアウトリーチ

立ち上がる風景

new documentary for ‘atopic site’

成果発表展示

2017年3月14日(火)―26日(日)

会期中無休 開館時間 | 9:30-17:00 (入館は16:30まで)

会場 | 展示室E, H, ワークショップヤード, 図書室

*常設展示の一環として開催します。

常設料金 | 一般510 (410)円 高大生300 (210)円 小中生100 (80)円

*カッコ内は20名以上の団体料金。心身に障がいのある方と付添者1名は無料。

*ワークショップヤードと図書室展示は無料。

参加作家 廣瀬俊介, hyslom (ヒスロム)

青森県立美術館

AOMORI MUSEUM OF ART

